

## エネルギー・化学品本部

## 合成樹脂コンパウンド工場を米国に建設



当社は、山陽化工(株)等と合弁で米国インディアナ州フランクリン市に合成樹脂コンパウンド事業会社を設立し、本年6月に工場建設に着手しました。

近年、自動車・電機業界をはじめとする日系企業の米国進出において、現地生産が加速しており、高機能プラスチックの現地調達ニーズに的確に対応するために、合成樹脂メーカー向け受託加工事業に参入しました。

今後は、山陽化工が培ってきたコンパウンド事業における技術およびノウハウと当社のネットワークを生かし、樹脂コンパウンド事業におけるバリューチェーンの構築を目指します。

## リチウムイオン電池事業へ参画



当社は、本年7月にエリーパワー(株)に出資しました。

エリーパワーは、太陽光発電普及のコアとなるリチウムイオン電池の量産化を目指しており、平成22年度には、年産20万セルの量産体制が整う予定です。

今後拡大が見込まれる太陽光や風力などの自然エネルギーによる発電において、蓄電池の必要性が増大する中、今回の出資を契機に、リチウムイオン電池を活用した新たな太陽光分散型発電事業モデルを確立し、市場の創造と事業の拡大を目指します。

## 食料本部

## 国内農業生産事業の規模拡大



当社の連結子会社である豊通食料(株)は、昨年7月に国内農業参入の起点として、(株)ベジ・ドリーム栗原を地元農家と共同で設立しました。現在、宮城県栗原市において、パプリカの栽培事業を進めており、本年6月には初めての収穫期を迎えました。

このたび、昨今の国内における野菜の生産拡大・強化の動きを背景に、2ヶ所目の施設建設に着手しました。

今後は「パプリカの生産で日本一を目指す」という方針のもと、「栗原ブランド」パプリカの生産量・シェアを増やし、認知度を高めていきたいと考えております。

## 業務本部

## バイオ油原料植物研究・販売企業へ出資



当社は、バイオ燃料の原料植物として注目されているジャトロファを研究・販売するシンガポールのジェイオイル (JOil (S) PTE. LTD.) に出資しました。

当社は、従来より高効率・高品質のバイオディーゼル (BDF) 製造プロセスの開発に参画するなど、BDF事業に積極的に取り組んでおります。ジェイオイルへの出資により、今後アジア、アフリカ、中南米地域におけるジャトロファ種苗の拡販と、将来的には、石油で言うなら油田にあたる農園 (=バイオ油田\*) の開発・拡大と効率経営を目指します。

\*バイオ油田は、当社の登録商標です。